

# 15周年表彰状、感謝状 受賞者一覧

## 1 表彰状&記念盾

### 【社会的貢献賞】

伊東 寛 氏（ファイア・アイ（株） CTO、前・経済産業省サイバーセキュリティ・情報化審議官）

我が国の経済・社会を支える重要インフラや産業基盤のサイバー攻撃に対する防御力を強化することや人材育成施策の構築に長年尽力され産業サイバーセキュリティセンターが開講した中核人材育成プログラムのカリキュラムにフォレンジック入門やフォレンジック演習等を組み込むなどデジタル・フォレンジックの企業や産業界への普及に大きな貢献をされました。

### 【研究開発賞】

下垣内 太 氏（アイフォレンセ日本データ復旧研究所（株） 代表取締役）

デジタル・フォレンジックの対象であるハードディスクのデータ復旧と解析そして余剰領域のデータ残存及び検出のメカニズムに関して研究・研鑽を積みその成果を「技術」分科会や「データ消去」分科会で報告すると共に社会へ警鐘を鳴らし、デジタル・フォレンジックの重要な工程である保全に使用するクリーンな媒体に関する考え方を提示されました。また記憶媒体の主流となりつつあるソリッドステートドライブの研究にも尽力されており記憶媒体に関する知見の蓄積に貢献されておられます。

### 【社会的貢献賞】

警視庁 解析支援チーム（DFT）

デジタル・フォレンジック分野の専門家を集約されサイバー犯罪等の捜査において事案の解決に寄与されており社会の安全・安心の確保に貢献しておられます。またサイバー犯罪等の捜査におけるデジタル・フォレンジック技術の活用はその必要性・有用性を広く社会に知らしめるものであり、その普及を促進し本研究会が目的とする健全な情報通信社会の創造に寄与するものです。

## 2 感謝状&記念盾

(1) 野本 靖之 氏（警察庁 情報通信局 情報技術解析課 サイバーテロ対策技術室長）

本研究会設立以来 デジタル・フォレンジック・コミュニティでの講演や「証拠保全ガイドライン」改訂検討、日本語処理解析性能評価基準等の検討に積極的に参加され、調査や解析における経験とデジタル・フォレンジックに関する知見を惜しみなく提供される等、積極的に本研究会の活動を支援し、本研究会の発展に大いに寄与されました。

(2) IDF講習会に初参加以降、毎年連続してコースを引受けて頂いた各社

本研究会の活動を積極的に支援し本研究会の発展に寄与し、デジタル・フォレンジックの官民への普及・啓発に貢献して頂きました。

各社共通文： ※IDF講習会出展年数のみ異なります。

デジタル・フォレンジック製品や専門トレーニング等に関心を持つ官民の方々の要望に応えるために製品特性や操作手順等の説明を行い、その際に「証拠保全ガイドライン」で示したデジタル・フォレンジックの手法・手順の概要を学べるようにすることを企図して平成23年から開始したIDF講習会の初回から本年の第8回講習会まで毎回実施コースを設ける等積極的に本研究会の活動を支援し本研究会の発展に寄与されました。

- ①株式会社フォーカスシステムズ
- ③株式会社くまなんピーシーネット
- ⑤株式会社ディアイティ
- ⑦ストーンビートセキュリティ株式会社

- ②株式会社FRONTEO
- ④アイフォレンセ日本データ復旧研究所株式会社
- ⑥AOSリーガルテック株式会社

以上